



Annual Report  
of  
Tottori Prefectural Public Health Laboratory

No. 22

— 1981 —

Tottori Prefectural Public Health Laboratory

## は　じ　め　に

鳥取県衛生研究所報第22号（昭和56年度）をお届けします。

本所報は、瀧田親友朗前所長のもとで実施された調査研究、試験検査の報告をはじめ、当研究所の概要を年報としてまとめたものです。ご高覧の上、ご批判、ご意見を賜れば幸いと存じます。

試験研究は地味で根気のいる作業です。しかも、つねに期待される成果が得られるとは限りません。ただただ、問題のあり方を見つめ、それを解決していく努力が続けられるのみです。そこではまた、新しい知識の吸収と技術の革新も要求されます。さらに、保健行政ならびに環境行政の的確な運用に資するためには、現状を正確に把握するための客観的な資料づくり、一歩進んで、先見的な命題をも模索する弾力的な取組も必要ではなからうかと思えます。

所員一同、今後とも日々の研さんに務め、科学的・技術的中核としての責務を果たしたいと存じますので、関係諸機関の一層のご鞭撻とご協力をお願いいたします。

昭和57年12月28日

所　長　深　澤　義　明